

<報道発表資料>

令和6年5月2日

特殊詐欺撲滅「母の日」キャンペーンを実施 ～高齢者が特殊詐欺被害に遭わないために～

令和5年の埼玉県内における特殊詐欺被害件数は、暫定値で1,336件（前年比－51件）、被害金額は30億9,725万円（前年比＋1億7,753万円）と多発しております。特に、企業や宅配業者を装い、ありもしない請求を行う架空料金請求詐欺や自治体職員等を装い、還付金があると偽って預貯金を騙し取る還付金詐欺が増加しています。

被害者の約9割が65歳以上の高齢者であることから、5月12日の「母の日」に向けて、家族の絆による特殊詐欺被害防止への意識醸成を図るため、特殊詐欺撲滅キャンペーンをJR浦和駅で実施します。

キャンペーンでは、在宅時における留守番電話設定を推奨するとともに、特殊詐欺対策機器（防犯機能付き電話機、自動警告付き通話録音装置等）の普及促進を図ります。

●会場

1 日時

令和6年5月9日（木） 午後2時～午後3時

2 場所

JR浦和駅東口

3 参加者

埼玉県、埼玉県警察本部、さいたま市

4 内容

チラシや啓発品の配布などによる啓発活動を実施します。